

（主な意見・質問）

（意見）私は校区外に住んでいたが、子どもがバスケットボールをしたいと希望したので、愛宕中校区に引っ越してきた。今年、愛宕中1年生として入学したが、統合の話を聞いて、大変驚いている。少子化で、小中学校が統合されるということは理屈として分かるが、令和7年4月に統合するというのは、あまりにも急な話である。しかも、計画通りであれば、今の中学1年生は、中学3年生の年に統合となり、生徒会や中心的な役割を担う年代である。1学年1クラスという良さもあるので、子どもたちのために統合するという理由だけでは、納得できない。

（答）平成30年に策定した計画の中では、真穴中と八代中の統合のみが実現している。松柏中と八代中の統合に関しては、先週、松柏中で説明会を行ったが、これまでに説明会を実施した経緯もあり、統合に対して概ね理解が得られたと思っている。愛宕中に関しては、平成30年に策定した計画の中には、10年後には旧市内に1つの中学校が望ましいと記載されているが、今回が初めての説明会だったため、保護者の皆さんも驚かれたと思う。ただ、子どもたちのことを考えた時に、少しでも早くより良い環境を作ることが望ましいと考えているので、ご理解いただきたいと思う。

（問）学校によっては、成績や評価の違いもあると思うので、3年生に新しい学校に行くことになった場合、1・2年生の時の評価が変わってしまうのではないかと不安になる。また、3年生は、高校進学のための重要な時期なのに、急に人数が増えた学校に変わることによって、不安を抱えるような中学生がいるのではないかと心配になる。子どもたちのために統合するという理由以外で、もう少し詳しく、早く統合する理由を聞かせてほしい。

（答）学校の授業内容や行事は校長が最終的に決めるが、実務的な仕事をしている教務主任の研修会を年間3回開催している。その中で、学校の統合が進めば、学校ごとに特色ある行事や学習成績の評価、定期テストの回数の違いをどのように調整するか、1年間かけて協議する必要があるとの共通認識に立っている。

（問）部活動はバスケットボール部に入っているが、この体育館で3つの部活動が練習しているため、ほとんどの日はコートが4分の1しか使用できない。八代中も同じような状況だと聞いている。統合により部活動の選択肢が増えるのはいいが、人数が増えた学校で練習環境が整っていないのであれば、統合は現実的ではないと思う。2年後に統合をしたいのであれば、体育館を増設するなど、新しい学校に通いたくなるような学校のビジョンを示してほしい。

（答）例えば、新たに第2体育館を作るとした場合に必要な面積が問われる。学校の児童生徒数や学級数によって、作れる施設の規模が違い、国の補助がない中で新しい施設を作ることは財政的に難しい。今の意見を参考にしながら、一番いい方向で統合が出来るようにしたいと考えているので、今後、施設面での改善点について検討する。

（意見）統合準備委員会について話があったが、今の小学6年生が中学1年生になる時に準備物を一通り揃える必要があり、2年生になる時にまた統合により準備物が変わったりすると保護者の負担となる。中学1年生になった時に、新しい中学2年生になることを考えて、準備物が統一できたら良いと思う。

（答）制服については、現在使用しているもので通用すると思う。今後は、女子のスカーフや棒タイの色、学校のスクールカラー、体操服のデザインなど、すべて一新されるので、統合準備委員会や作業部会等で検討される。保護者の経済的負担を考慮しながら、子どもたちにとって一番良い方法で進めていきたいと考えている。

(意見) 統合により八代中まで自転車通学となると、街中を通ることになるため、交通量も多く、荷物も小学校の比ではないくらい多くなり、自転車の前のかごもいっぱい不安定になるので、事故が心配である。中学校は、スマホの携帯は不可だとは思いますが、何かあった時の連絡網は大事なので、スマホの携帯を許可してほしい。それが難しいのであれば、何か連絡手段がとれるような体制をお願いしたい。

(答) 今の意見を持ち帰り、今後の連絡体制についても検討していく。

(問) 統合後の実際の通学路のルートを示してほしい。

(答) 通学路については、距離ごとに通学方法は示しているが、どのルートを通るのかは示していないので、学校とも相談しながら、より安全な通学路を検討していきたいと考えている。次回の説明会までに準備してお示ししたい。

(問) 現在の教員数と統合後の教員数を教えてほしい。統合後の先生の人数をしっかり確保してほしい。

(答) 現在の3校の中学校の教員数は、愛宕中13人、八代中20人、松柏中13人である。この中に校長、事務職員、養護教諭も含まれているが、非常勤職員は入っていない。仮に令和7年度に統合が実現すれば、中学3年生は、通常学級112名で3学級、特別支学級が6名。2年生は、通常学級が155名で4学級、特別支援学級が9名。1年生は通常学級が117名で3学級、特別支援学級は8名となり、合計で13～14学級程度となる。教員数は27人くらいになる予定である。学級数に応じて、教職員数が決まるので、配慮していきたい。

(問) 具体的に色々と決まっているかと思ったら、統合まであと1年半しかないのに、何も決まっておらず驚いている。私は愛宕山団地に住んでいるので、通学方法は自転車通学となっているが、急な坂道のため、山を下りた場所に自転車置き場を確保してくれるのか。大雨の時にはどうしたらいいのか。本来であれば、すぐ近くに学校があるのに、統合後は目の前の学校を通り過ぎて、他の学校に行かないといけな。それぞれ地域によっていろいろな意見もあると思うが、そういう小さな声も聞いてもらえる機会があるか。

(答) 教育委員会としては、個人的な声と地域的な声の整合性を図りながら、改善できることがあれば最善を尽くしたいと考えている。今回は、1回目の説明会ということで、今後も話し合いを重ねながら皆さんの不安を少しでも解消できるよう対応していきたいと考えている。

(問) 統合により生徒数が増えることになると思うが、次の説明会では、部活動ができる場所の確保について示してもらえるのか。

(答) 部活動の練習場所については、部活動の地域移行の絡みもあるので、学校と話し合いをしながら、できる限り提示したいと思う。

(問) 今後の進捗状況により、子どもたちを受け入れる準備が十分に整わなかった場合には、先送りとするのか。

(答) 教育委員会としては、先送りは考えていない。後になればなるほど、子どもの数が減ってくるので、是非、この計画通りに進めたい。必要な学校備品や駐輪場等については、十分な予算を計上して対応していきたいと考えている。